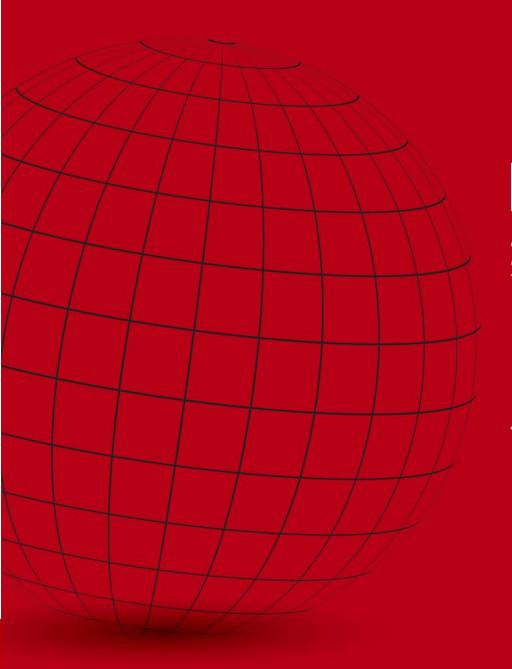
www.cactus.co.jp





RA協議会第5回年次大会ランチョンセミナー

英国で導入された インパクト評価(Impact Assessment) の動向から学ぶ新しい研究評価と 広報戦略への示唆

講演者1



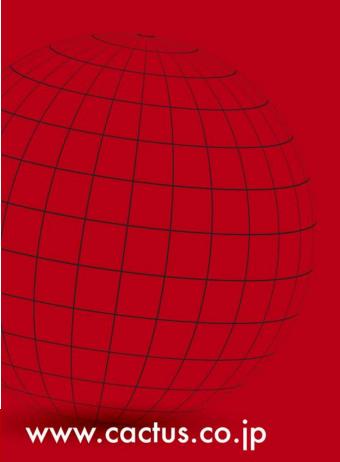
湯浅 誠 / Makoto Yuasa カクタス・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役

大学卒業後に渡英。その後インド・ムンバイに本社があるCactus Communicationsに就業。日本法人の設立に携わり代表を務める。カクタス・グループ全体のグローバル・ブランディングを統括。アカデミアの国際化支援事業の日本法人ディレクターを兼任。



英国インパクト評価(Impact Assessment) の動向から学ぶ新しい研究評価

湯浅 誠 カクタス・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役



カクタス・コミュニケーションズについて



Our Mission

個人・組織にかかわらず、言語や地域、専門の壁を超え、優れた研究の世界的なアクセシビリティを向上させる









イギリスの大学でインパクトを担当する 現場の人から学ぶ

インパクト評価とは何か?

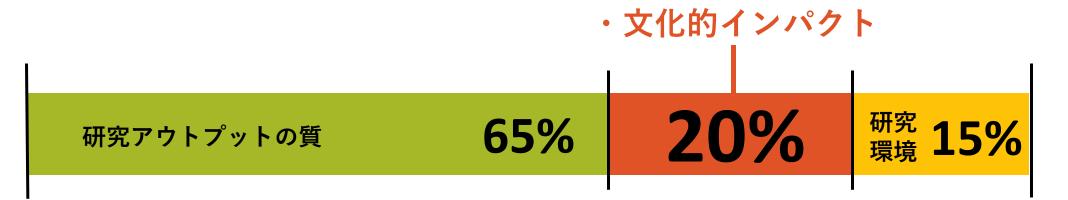
本発表のテーマ:イギリスのREFにおける「インパクト評価」



Research Excellence Framework

イギリスが2014年に開始した、国立大学の 予算配分を決めるための新しい研究評価の枠組み。 世界で初めてインパクト評価を指標に採用。

研究の社会的・経済的



■ 日英の大学比較と インパクト導入の背景

イギリスでは

- 99%は国立大学
- ・ 大学授業料無償から年間120万円へ
- 国民の税金使途に対する厳しい目



大学が社会に役立つ研究をし、 国民に還元しているかを問う動き

日本も他人事ではない

日英比較	イギリス	日本
人口	6600万人	1億2600万人
大学数	160	800
研究者数(大学)	14万人	32万人
一人あたりの学費 (国立)	120万円	55万円
国立大学予算比率		
学費	40%	15%
補助金	40%	67%
自己収入	16%	14%
寄付	4%	4%

インパクト導入前のイギリス

1990年以前

高等教育の授業料は無償

就学率の上昇

1998年

授業料は自己負担に

2010年

授業料の上限枠撤廃。その後、金額が上昇



学生の反発



学術以外での インパクトを測る インパクト評価の出現

CACTUS

各国・機関によって定義は様々だが...

<イギリスREFのインパクトの定義> An effect on, change or benefit to the economy, society, culture, public policy or services, health, the environment or quality of life, <u>beyond academia</u>

学術を超えた、経済、社会、文化、公共政策・サービス、健康、生活環境と生活の質における 影響、変化または利益



どうやってインパクトを評価するのか?



- ・ 各大学はImpact Case Studyを提出
- ・ 教員20名ごとに1ケーススタディの提出義務
- ・ 査読者によるピアレビューにより、1~4点で評価
- ・ 合算ではなく平均値で評価(規模の影響を受けない)

もし日本で行われたら・・・

大学	教員数	ケーススタディ数
東京大学	約3,400人	170
滋賀大学	約200人	10



REFインパクトケーススタディの構成

- ✓A4用紙4ページ以内で執筆。
- √研究がどのような動機でいかに行われたか、研究者がどのように実社会と関わり、発見を変化につなげたかの経緯とエビデンスを<u>物語スタイル</u>で記述。
- ✓エビデンスとしてデータやアカデミア外の関係 者からの証言を集めて記載。

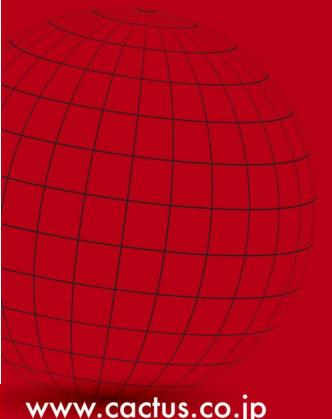
インパクトの概要 (100ワード以内)

土台となった研究 (500ワード以内)

研究の関連文献 (6文献以内)

インパクトの詳細 (750ワード以内)

証拠となる資料 (10文献以内)



実際のインパクトケーススタディは 一体どんなものか?



事例1「経済的な視点を変えることで、世界有数の博物館が デジタルイメージを無償提供するようになった!」

King's College London

研究内容

米国にある100の博物館と美術館を対象に、デジタルイメージ資料の販売が実際に収入をもたらしているかを調査研究。

結果、ほとんどの博物館において収入に繋がっておらず、売り上げが運営コストを上回っていることが判明。論文として発表。

社会の変化に向かうアクション

この論文は議論を巻き起こし、 様々な媒体で美術・博物館に関 わる専門家によって引用された。

研究者は、研究をベースに実際に文化遺産関連施設にコンサルティングを行い、デジタル資料に関するポリシーの作成やプランの実施をサポートした。

インパクト

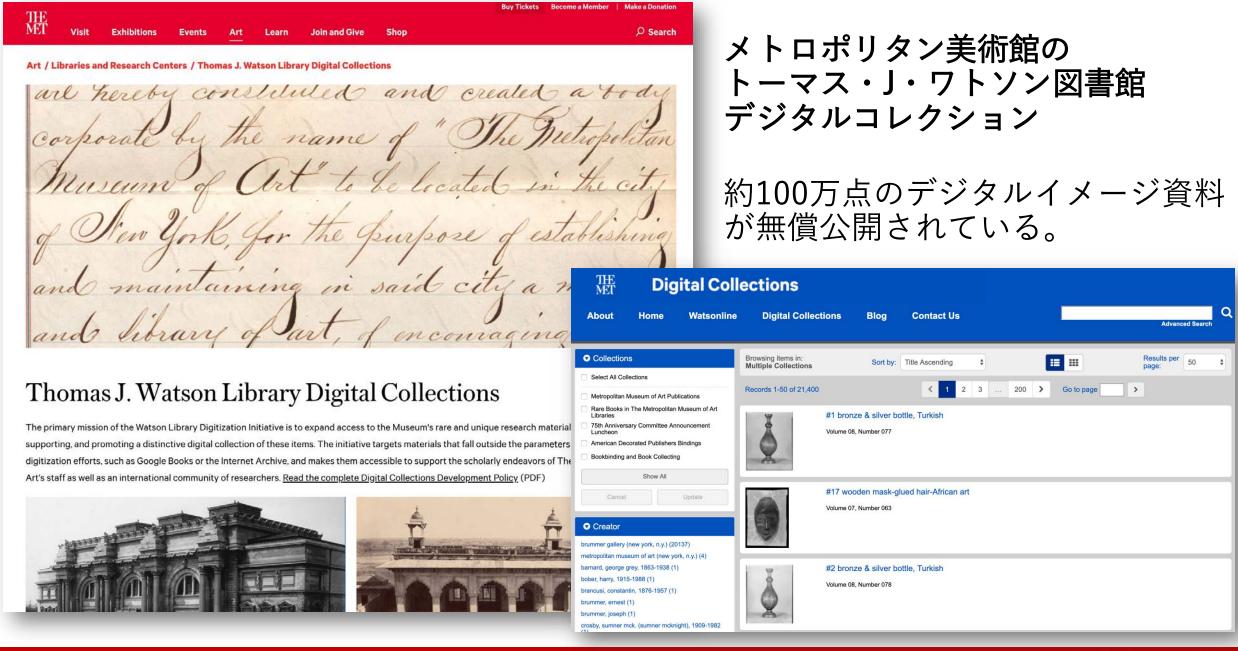
結果、デジタルイメージ資料の 公開数が激増!

2008年:50,000点

 \downarrow

2013年: 2,000,000点





事例2「トップアスリートの競技テクニックがアップし、銅メダル獲得にまで繋がった!」— The University of Bath

研究内容

生体力学研究者がトップ・スプリンターとハードル競技者を対象に競技テクニックを上げるための要素を調査・分析した。

- リレーのバトン渡しのベスト な距離は?
- ハードルを飛ぶ直前の速度変 更が結果に与える影響は?
- 一番ベストなスプリンターの 走り出し方とは?

などなど

社会の変化に向かうアクション

実際にオリンピックレベルのアスリートが研究に参加し、その分析結果が研究者からコーチにフィードバックされた。

過去5年で100人以上のイギリスのアスリートが研究者から分析とフィードバックを受けた。

インパクト

フィードバックを元に、トップ アスリートの練習プログラムが 変化。メダル獲得に貢献。

「彼は全てのスピード競技のコーチとアスリートに直接的な貢献をした。おかげで2009年ベルリンのワールドチャンピオンシップでは、4x100メートルリレーで銅メダルを獲得できた」by 英国アスリートパフォーマンスディレクター

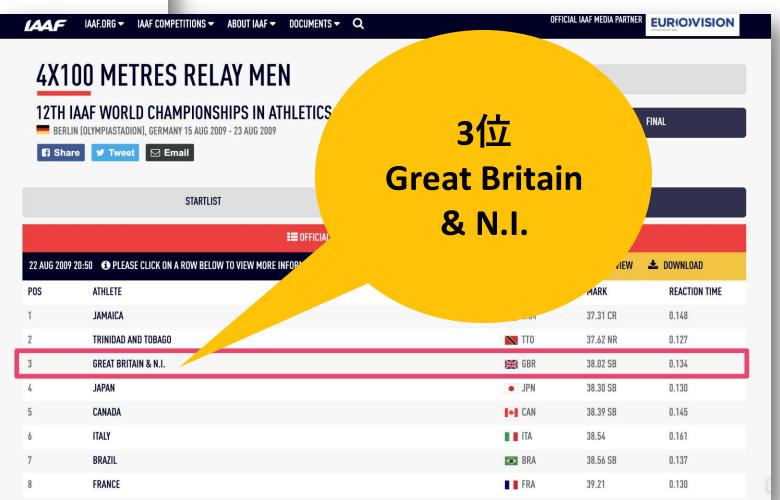
2009年ワールドチャンピオンシップ 4x100メートルリレーにおける イギリスの銅メダル獲得

Our research is giving Olympic athletes a competitive edge

Technique and performance research in sprinting and hurch has helped athletes win medals, improved coaching and instigated changes to athletics and skeleton.



Sprint start



■ **事例3**「実践的な数々のプロジェクトを通じて、ブラジルとイギリスの間に 文化と芸術の架け橋を作った!」— Queen Mary University of London

研究内容

ブラジル芸術・文化を専門とするPaul Heritageは、20年以上に渡り英国内で行われるブラジリアン・アートを研究し、ブラジル人アーティストとともにアートプロジェクトを主催してきた。

同時にシェイクスピア劇などの 英国文化や英国の芸術をブラジ ルに紹介し、英国人アーティス トがブラジルで芸術活動を広げ る道を作った。

社会の変化に向かうアクション

主なイニシアチブの一つは、 People's Palace Project (PPT)という芸術の国際交流を促すサイトとアートプロジェクトの運営である。

文化交流に限らず、アートが地域社会の発展や人権意識に影響を与えるかどうかを試す実験的なパフォーマンスを次々と主催し、政策の専門家、投資家、芸術家に影響を与えた。

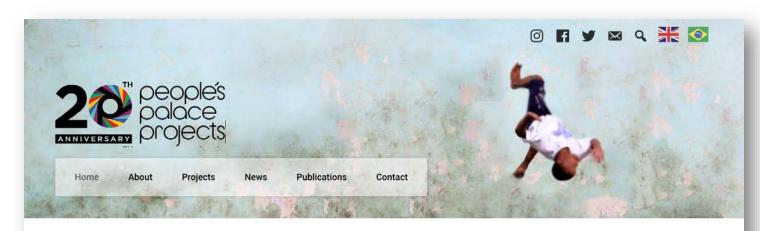
インパクト

2008年から2013年の間に

5万人が主催イベントに参加

「ブラジルで激しい暴力が横行するスラムで行われたシェイクスピア劇は、多くの人に問題解決の可能性を見出させた」 (司法省、公安国家長官より)





How do people transform their worlds through creativity and the arts? What difference can art make for those who live in situations of risk, violence and crisis? Who are the artists on the peripheries of our societies and how are they working to bring about change?

People's Palace Projects seeks to ask these questions through participatory arts projects, performances, educational initiatives and debates. We bring artists, activists, academics and audiences together for projects that address a wide range of social justice and human rights issues.

People's Palace Projects is based in the Drama Department of Queen Mary University of London in the city's East End, and has worked with a wide range of local communities.





People' Palace Project (人々の宮殿プロジェクト)

「人は創造性とアートで世界を変え られるのか?」

「リスクや暴力、クライシスの中を 生きる人々に、アートはどのような 違いを生み出せるのか?」

「身近にいるアーティストは誰で、 彼らはどんな変化を社会に生み出し ているのか?|

こうした疑問に答えるため、芸術プロジェクトやパフォーマンス、教育や議論を通じて、世界のアーティストと活動家をつなぎ、社会正義と人権問題を解決するための国際プロジェクト。

■事例4「日本の児童保護制度が変わった!より多くの児童を、施設ではなく 里親による保護の対象へ」ー University of Oxford

研究内容

社会学者のRoger Goodmanは、日本の児童保護施設の実態を調査した。

社会の変化に向かうアクション

唯一の海外研究者による日本の 児童保護制度の論文は日本語に 翻訳され広く引用された。

Goodmanが執筆した書籍「日本の児童養護」は日本の大学のソーシャルワーカー養成コースの教科書として採用された。また、朝日新聞等への寄稿を通じて日本で児童虐待が増加している課題を社会に認知させるのに貢献した。

インパクト

2010年に厚生労働省が、当時90%が児童施設保護であった状況を、1/3を里親、1/3をグループケア施設、1/3を児童施設で保護するヴィジョンを立ち上げた。特に児童保護施設では収容人数を40名以下とする制度を設けた。

地方でも各地で同様の制度が設けられ、福岡では2004年から 2010年にかけて里親による保護率は6.9倍から24.8倍に上昇した。



いつもの町で ですか? 暮らしたい子どもがいます。

福岡市には、親と暮らせない子どもたちが約 450 人います。 その子どもたちの近くに「里親」さんさえいれば、 大好きな友だちのいる学校、

お気に入りのすべり台のある公園、 思い出深いまちなみを、離れなくてすみます。

何より、つらい事があった子どもたちのすぐ近くに 子どもたちを見守り、支えてくる家族が待っている。 そんなあたたかい町を、わたしたち西区は、つくりたいのです。

「<u>里親」</u>は、数日だけでも大丈夫です。 子どもたちのために、手を挙げてくださる方、待っています。

みんなで里親

検索



福岡市の赤ちゃんに「養育里親」を

乳幼児を短期間(数H~数ヶ月程度) ご自宅で預かってくださる方を募集します。

たった1日だけでも、独育里観として子ども適を預かることで お母さんと赤ちゃんが新たに向き合えるきっかけに。 そして、赤ちゃんが生まれた場所で 成長していく可能性を広げることにつながります。

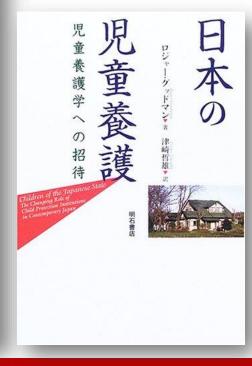


ご存じ



「里親先進都市」、福岡市

子供を社会全体で育てていく、という考え方のもと様々な街ぐるみの政策を行い、里親受託率を10%から30%にアップ。











インパクト・オフィサーの 活動と現場の声インタビュー



インタビューの主な質問

- 1. あなたの大学のインパクト・オフィスのチーム構成は?
- 2. 「インパクト」とは?あなたの定義を教えてください。
- 3. インパクトが導入されたときの教員の反応は?
- 4. インパクトケーススタディをどうやって作成していますか?
- 5. インパクトが導入されて、研究者の研究に対するアプローチは 変わりましたか?

インタビューに答えてくださった皆様



King's College London

Jo Lakey (REF Delivery Director) THEランキング:38位



The University of Bath

Katy McKen (Head, Information and Impact) THEランキング:201-250位



Queen Mary University of London

Natalie Wall (Research Impact Manager) THEランキング:130位



London School of Economics

Rachel Middlemass Kieran Booluck (Research Impact Manager) THEランキング:26位

分野ごとに担当1名ずつ、 5人のチームです。

2名は臨床医学と生命科学担当、そのほかに1名ずつ数学・物理・工学を含む自然科学担当、法律・地理・社会学などの社会科学担当、文学・歴史などの人文学の担当者がいます。



Jo Lakey

(REF Delivery Director)



London School of
Economics
Rachel Middlemass
Kieran Booluck
(Research Impact Manager)

スタッフは私たち2名だけです!

60のケーススタディを2人で半分ずつ担当しています。 各学部のインパクト・コーディネーターと連携して、 教員にケーススタディの書き方を教え、レビューし ています。



Queen Mary University
of London
Natalie Wall
(Research Impact Manager)

インパクトオフィスのコア・スタッフは5人で、その上にリサーチインパクトの理事がいます。

各学部にインパクト担当の副学部長がいて彼らはインパクトオフィスに所属しながら自分の担当学部の教員とインパクトケーススタディの作成を行っています。学内のどこに行ってもインパクトの話ができるネットワークを構築しています。

インパクト担当オフィスは私を含めて4人です。 うちの大学では少ない人数で回せるよう、各学部の 担当、研究広報チーム、研究データチームなどが ネットワークを作って、研究者のケーススタディ執 筆をサポートする仕組みです。



The University of Bath

Katy McKen

(Head, Information and Impact)



Queen Mary University
of London
Natalie Wall
(Research Impact Manager)

「実証可能な態度の変化」ですね。

例えば技術移転や広報の効果などは狭い意味でのインパクトですが、私たちが考えるインパクトはもっと広いものです。例えば、技術が特定の医療機器を開発につながったとします。その場合、製品化だけがインパクトではなく、何人の技術者がその機器のトレーニングを受けて技術を身につけたか、などもインパクトに含まれます。



London School of
Economics
Rachel Middlemass
Kieran Booluck
(Research Impact Manager)

「自分の大学の外、アカデミアを超え て起きたすべての変化」です。

アカデミア外のステークホルダーが、自分の研究成果をどのように利用したか、どんなよいアウトカムがあったのか、ということです。

"More good stuff, less bad stuff, new stuff." より多くの良いもの、より少ない悪いもの、新しいものを生み出すこと。

すべての基礎研究の根源には、社会にインパクトを 生み出したい思いがあります。研究者が何を達成し ようとし、その結果を誰に届けたいのか、いつどう やってそれを成し遂げたのかを人々に理解してもら うこと。それがインパクトケーススタディです。



Jo Lakey

(REF Delivery Director)

Something is different, something is changed. 何か前と違っている、変わっていること。

ステークホルダーやコラボレーターがなんらかのア クションを起こしていないインパクトケーススタ ディはありえません。



The University of Bath

Katy McKen

(Head, Information and Impact)

インパクトが導入されたときの 教員の反応は?

インパクトが導入されたときの教員の反応は?

最初アナウンスした時は、 最悪だ!そんなのやっちゃダメだ!ひどい! っていう反応でしたね。

でも実際にそういう一人一人の先生と丁寧に議論を重ねていると、「**ああ、それがインパクトなの?そんな事例ならいくらでも持ってるよ**」「**思ったより難しくないんだな、僕すでにやってるよ**」とひらめいてくれる瞬間があるんです。これが本当に面白いんですよ。



Fine College London

Jo Lakey

(REF Delivery Director)

インパクトが導入されたときの教員の反応は?

教員からの抵抗はとくになかったです。難しかったのは、インパクトが何を意味するのか を理解することです。

いまだに「テレビに出たからインパクトがあった」 という教員もいます。でもそれはパブリック・エン ゲージメントにすぎません。本当のインパクトは、 研究によって行われた活動が**実際に変化を起こすこ** とですから。



The University of Bath

Katy McKen

(Head, Information and Impact)

インパクトが導入されたときの教員の反応は?



London School of
Economics
Rachel Middlemass
Kieran Booluck
(Research Impact Manager)

最初はみんな相当嫌がってましたね! ひどいアレルギー反応でした。

そんなの知りたくもないし、やらないし、話したくもない、みたいな感じでした。でも最近はほとんどの人が受け入れるようになってきました。でも本格的に研究者の活動の中心に置きたいのであれば、昇進などの評価システムに組み込んでいくことが必要ですね。

「面白い研究の事例はないか」と学内 のあらゆる立場の人に話を聞きまくり ました。

理想的には研究計画の段階でインパクトを計画に織り込んでおき、結果を記録しておいてくれるのがベストでが、現実はそうはいきません。研究者は研究が終わったら次のプロジェクトに進んでしまい、後からエビデンスを探すことがほとんど。でも次回のREFでは改善するでしょう。



King's College London

Jo Lakey

(REF Delivery Director)



Queen Mary University
of London
Natalie Wall
(Research Impact Manager)

私達インパクトオフィサーが教員の横に座って、そ の場で一緒にケーススタディを作成しました。

教員は時間がないため、彼らの隙間時間にお邪魔して、ケーススタディ作成に必要な事は何かをブレストしながら一緒に考え、教員が作成したドラフトをブラッシュアップします。時にはヒアリングを基に私達でドラフトを作成することもあります。



London School of
Economics
Rachel Middlemass
Kieran Booluck
(Research Impact Manager)

とにかく研究者との対話です。インパクトが どこで起きているのかの情報は向こうから 入ってきません。

誰がどんな研究費を取っているのかを調べたり、 ニュースのヘッドラインを読んで学内の研究がどん なところで取り上げられているかをチェックし、そ の研究者にアプローチします。個別に研究活動につ いて話し合い、研究者が興味を持ってくれたらコン テンツを集めていきます。 インパクトが導入されて、研究者の研究に 対するアプローチは変わりましたか?

研究者の研究に対する意識は変わりましたか?



Queen Mary University
of London
Natalie Wall
(Research Impact Manager)

導入から5年で、若手研究者を中心に、 インパクトを考えながら研究をし、 評価されることが当然になってきてい ます。

研究者の研究に対する意識は変わりましたか?

若手教員向けの研修で、研究者同士が自然と、「こういう団体とコラボしたらどうだろう?」「この方向のインパクトは考えたの?」とお互いに意見を交換し合うようになりました。



The University of Bath

Katy McKen

(Head, Information and Impact)

研究者の研究に対する意識は変わりましたか?

インパクトの証拠を見せることが研究活動で 求められるのだ、という意識が生まれた意味 では、少しは変化があったと思います。

インパクト導入以前は、そもそも研究者はインパクトが評価の対象であり、必要であるという認識がありませんでした。今では多くの研究者がどうしたら自分の研究のパブリックエンゲージメントができるのかを議論するようになりました。



King's College London

Jo Lakey

(REF Delivery Director)

インパクト評価導入に関する事例・インタビューまとめ

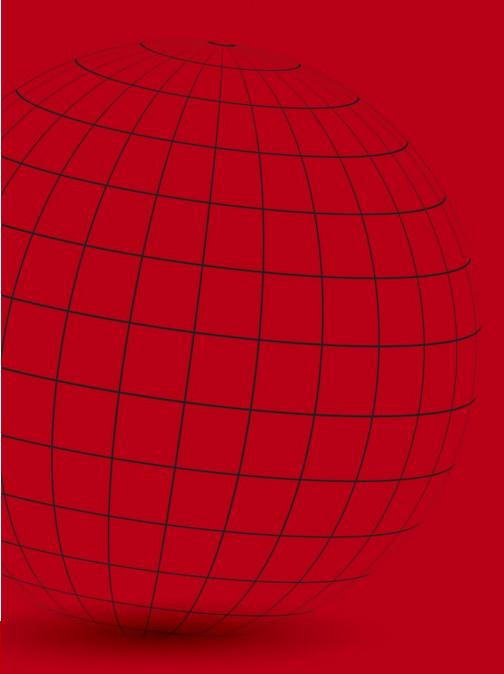
- 多くの大学は導入の際に教員からの協力を得るために苦労を経験しているが、現在ではどこの大学もインパクトの概念が浸透し、協力を得られるようにやってきている。
- REF2014が終了したあとは、ほとんどの大学の成果がケーススタディとして形になることに一定の価値があり継続すべきだとポジティブな評価をしている。
- インパクトマネージャーは辛抱強く、そして人が好きでないと 務まらない。コミュニケーション能力の高さが重要な鍵。
- 自らを「REFおたく」と呼ぶ人もおり、心底インパクトに価値を感じ仕事を楽しんでいる人がほとんど。

まとめ

- インパクト評価は、イギリスを皮切りにして香港、オーストラリアでも導入されており、今後大学評価、研究評価、予算獲得に影響を及ぼす世界的な動きになる可能性が高い。
- 大学の価値を問い直すだけでなく、これまでうまく大学評価の対象にできなかった人文社会学の価値に、ナラティブを用いることによって光をあてる点でも優れた評価指標と言える。
- インパクトの導入の有無に関わらず、今、国際社会で世の中に開かれた大学、社会を意識した研究者が求められている。財政難でも「研究者を皆で応援しよう」と思ってもらうため、研究者、大学はどんどん研究を社会に伝えていくべき。

www.cactus.co.jp





講演 2

University Reputation in a Digital World デジタル時代の 大学レピュテーション

Harini Calamur

カクタス・コミュニケーションズ株式会社 コンテンツディレクター

講演者2



ハリニ・カラムール / Harini Calamur カクタス・コミュニケーションズ株式会社 コンテンツディレクター

20年以上の経験を持つコンテンツプロフェッショナル。 教育、ニュース、エンターテイメントなど様々なメディアにおいて コンテンツを制作、配信。現在は、国際研究広報における コンテツ・ディレクターを務める。

Agenda

- Research Impact and University reputation
- English the driver of content in a digital world
- The Digital World
- Building your academic reputation using Digital

Reputation



Is the subjective view that one has towards a brand, a product, a service, or a University.

Internationalization of Reputation and Audience

 As the world becomes a smaller place, reputation from one part of the world crosses border into another – creating a new loyal audience.

 One of the areas you observe this most is education.



Impact and University Reputation



Impact Evaluation has democratized university reputation.



Smaller and newer universities are able to showcase their academic research and the impact it has in the real world – leading to a rise in their reputation, leading to real world benefits.

INBOUND STUDENTS IN SELECT COUNTRIES

	2016 release	2017 release	% change
United States	1,043,839	1,078,822	+3.4%
United Kingdom	496,690	501,045	+0.9%
China	397,635	442,773	+11.4%
Australia	292,352	327,606	+12.1%
France	309,624	323,933	+4.6%
Canada	263,855	312,100	+18.3%
Russia	282,921	296,178	+4.7%
Germany	235,858	251,542	+6.6%
Japan	152,062	171,122	+12.5%
Spain	76,057	94,962	+24.9%
Netherlands	74,894	81,392	+8.7%
New Zealand	61,405	62,570	+1.9%
India	42,420	45,424	+7.1%
Sweden	33,181	35,100	+5.8%
Finland	30,827	31,120	+1%
Mexico	12,789	20,322	+58.9%
Chile	3,109	3,243	+4.3%

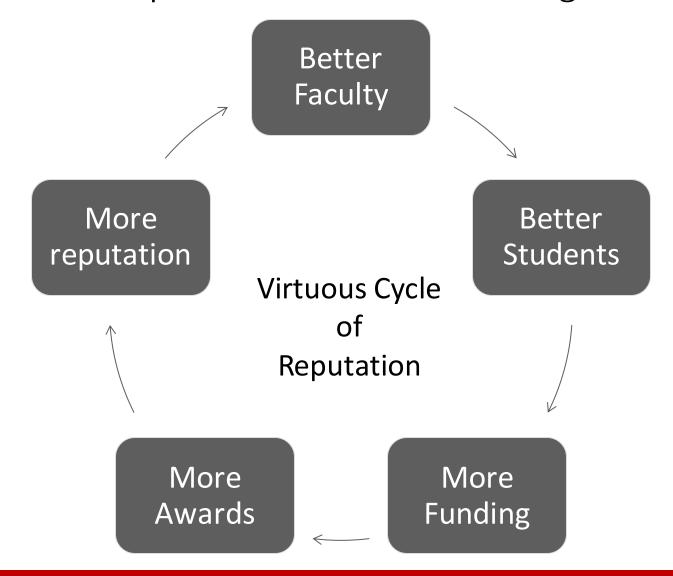
Source: Project Atlas, 2016 & 2017

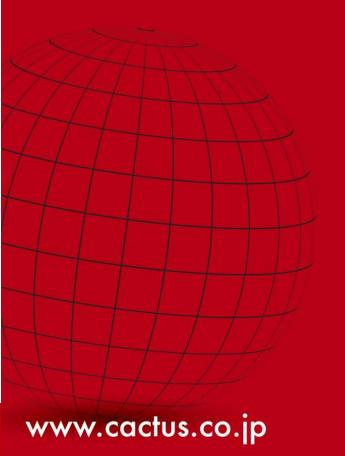




Earlier a few students from a few countries would travel abroad to some Western countries to study. Today, we see an internationalization of students, faculty, and campus' – institutions and brands move across boundaries.

In a Digitally Connected some universities are able to communicate their expertise and reputation to the world at large to attract





Research Impact and University Reputation



The Impact of Impact Frameworks



In a competitive world, with a resource crunch, funders and governments are asking universities for impact of the research they undertake



In some parts of the world there is focus on 'national priorities', in others there is 'impact' of research.



Both these enable lesser known universities, newer universities, to make a mark

It is a matter of how universities communicate



Their research to various stakeholders



Their achievements and awards,



Their adherence to a certain set of goals and values



Their expertise and expert academics and researchers



Their thought leadership

In short, the **impact** that they have made in society, science, academia, and other areas

University Reputation Communication



 At the core of projecting academic excellence is research communication.

University Rankings and Academic Reputation

 Between 40-70% of top university rankings are based on a university's academic reputation and the reputation of its faculty.





THE World Rankings



Reputation Survey – 15%



Research Reputation Survey – 15%



International Mix – staff and students – 7.5%



Industry Income – 2.5%

AWRU



Highly cited researchers in 21 broad subject categories – 20%



Papers indexed in Science Citation Index-expanded and Social Science Citation Index — 20%



Per Capita performance – 10%

QS World Rankings



Academic Reputation – 40%



Employer Reputation – 10%



Citations per Faculty – 20%



International Faculty/Students – 10%

University Rankings



The highest proportion of this is based on academic reputation











And academic reputation, in turn, derives from research reputation.



Both these need to be communicated.

Communicating Academic Reputation

Universities communicate this in a variety of languages, including English. Most universities outside the English-speaking world, have an English presence.

Top-ranked Chinese universities















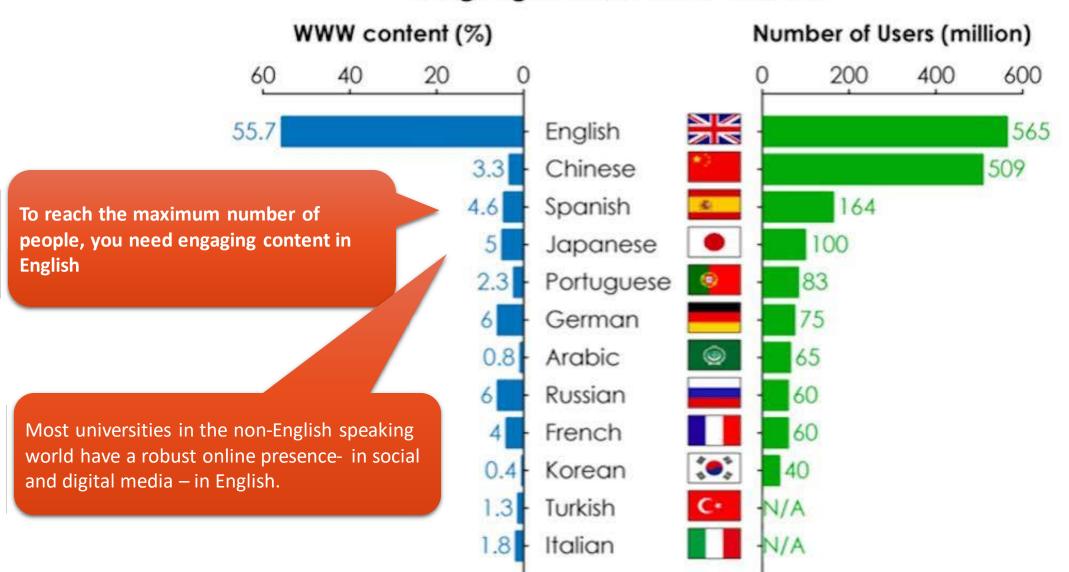


*Tied with another university Source: Times Higher Education World University Rankings

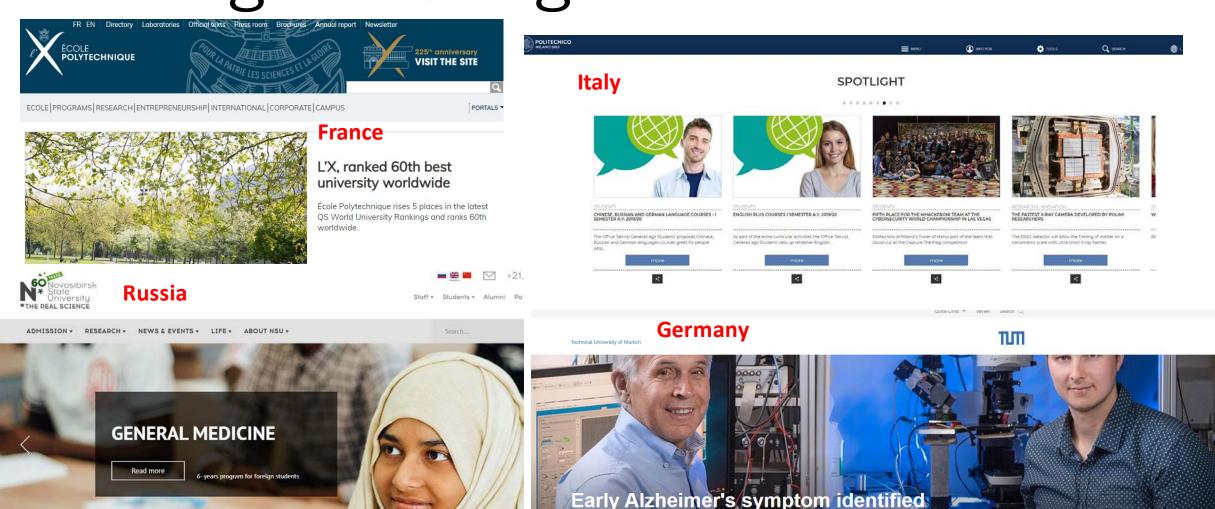
CHINA DAILY

In a digital world, the use of English becomes vital for communication

Languages used on the Internet

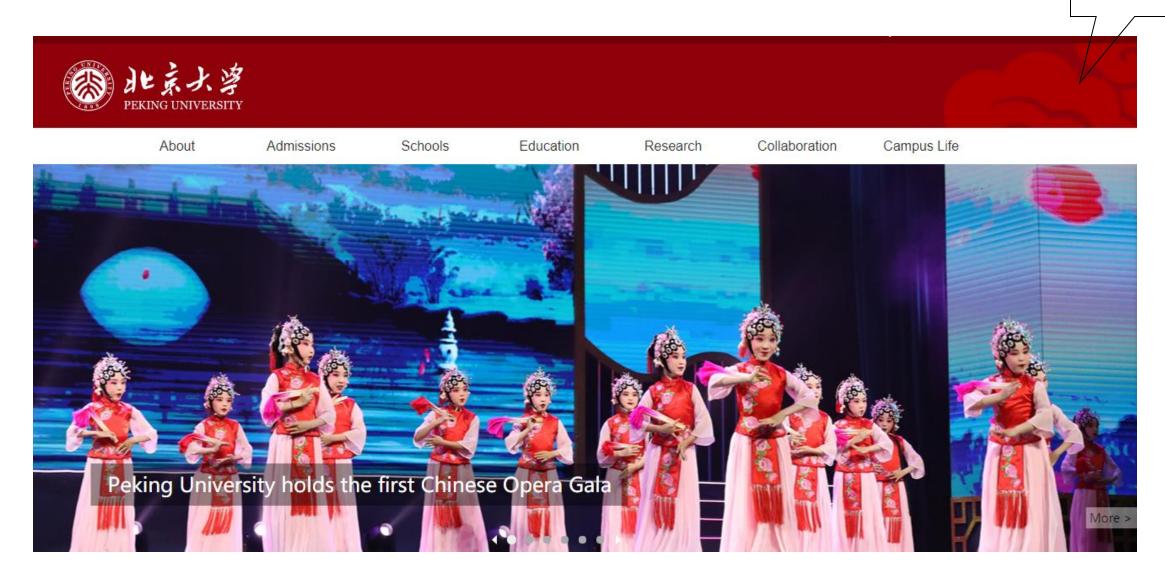


English Usage is on the Rise



English Presence for Communicating Culture

Peking University



English Presence to Communicate Diversity

Tsinghua University





English Presence to Communicate Values

University of Tokyo



English Presence to Communicate Research



Tohuku University

Tohoku University is renowned for its achievements in technological innovation and for the practical application of these technologies to the advancement of society. Inventions born at Tohoku University include the KS and NKS steels, the Yagi-Uda antenna, fibre optics, and perpendicular magnetic recording.

Feature Highlights



In Conversation with Susumu Satomi

Before stepping down on March 31, former president Susumu Satomi shared some of his favourite memories of his time at the university.



Motoko Kotani: By the Numbers

AIMR Director Motoko Kotani, talks about using mathematics as the common language bridging the different disciplines within materials science.

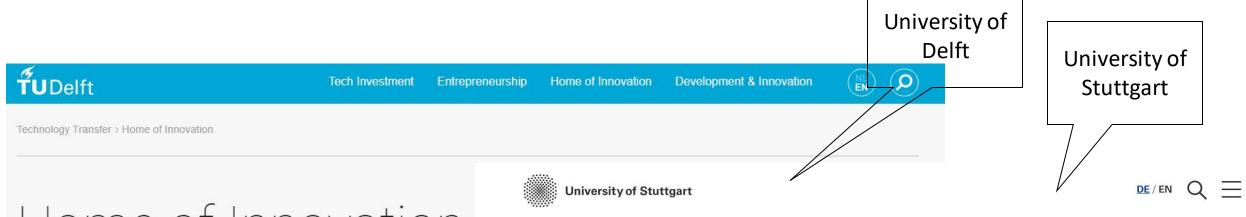
Research @ Tohoku University



Hear from a few of our experts about their research at Tohoku University.

<u>University Research</u> <u>News</u>

Communicate in English to Connect with Industry



Home of Innovation

Stories about knowledge transfer



Measuring water quality with a smartphone in Myanmar



Dyke flood-risk res Proof Holland

You choose



Cooperation opportunities for business ...

Are you looking for scientific expertise to help solve a pressing problem or advance an



,) I

The University of Stuttgart IP Strategy

Intellectual property (IP) enjoys specific legal protections. The University of Stuttgart has made ...



From university to your own business

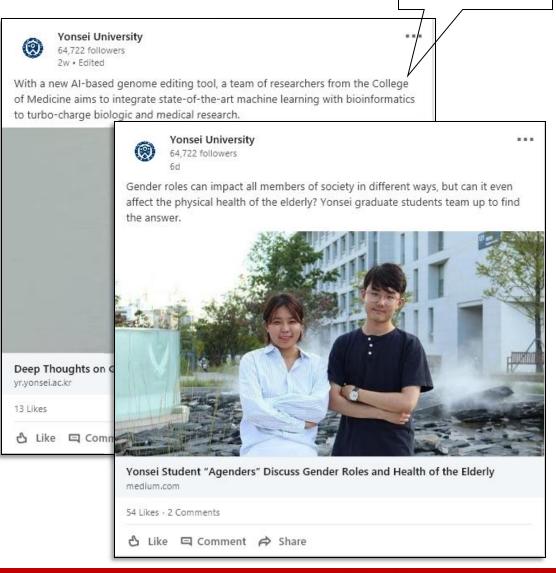
Do you wish to strike out on your own with an idea, a research finding, or a project? The



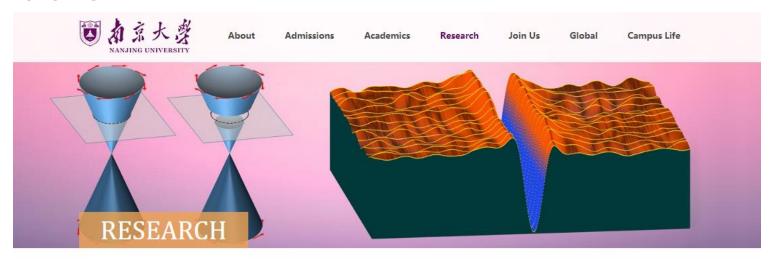
English Presence to Communicate to News outlets

Yonsei University





Communicating Excellence, in English, to Stakeholders



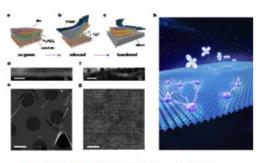
Nanjing University has undertaken dozens of state key projects. And the quality and quantity of research papers cited by Science Citation Index (SCI) ranks top among the Chinese universities. Nanjing University strives to be a world-leading international, comprehensive and research oriented university...

▶ Leading Scholars

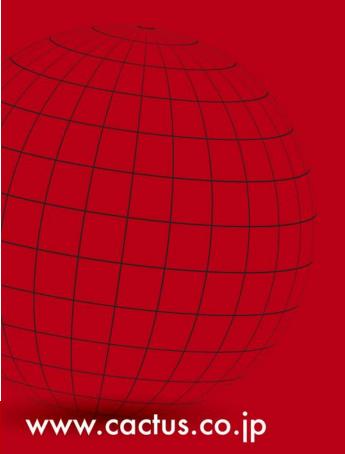


Institutes & Centers

Research Achievements

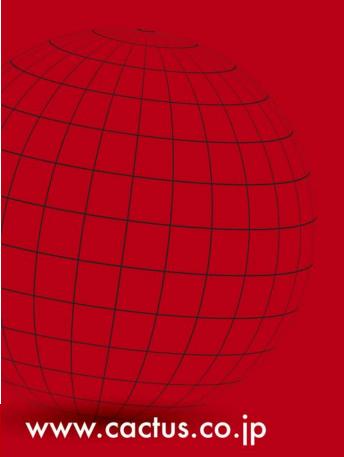


Nature Reported the Finding of New Class of Ultrathin 2-Dimensional Materials by NJU Scientists Nanjing University



English is the driver of content in the modern digital world.

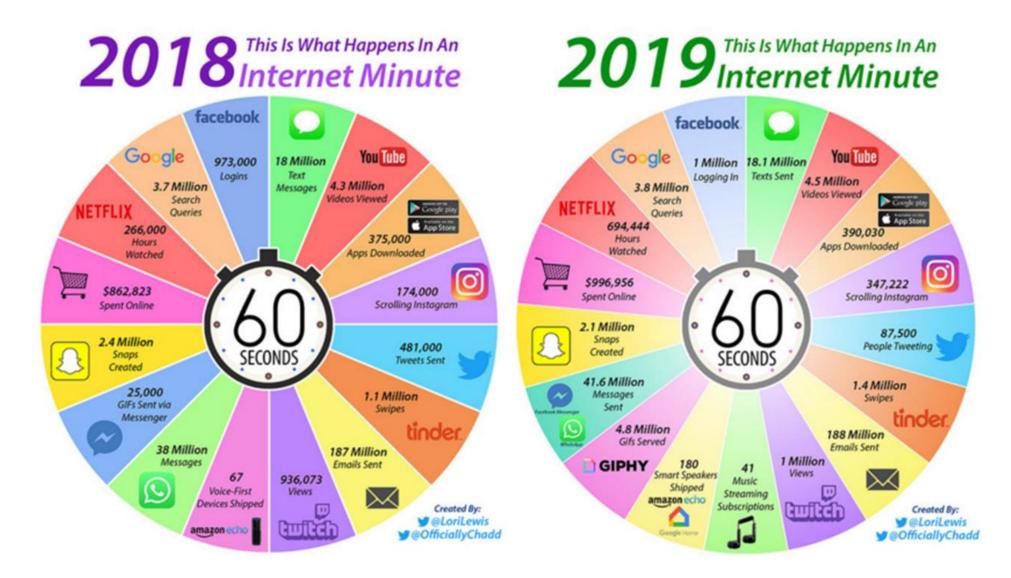




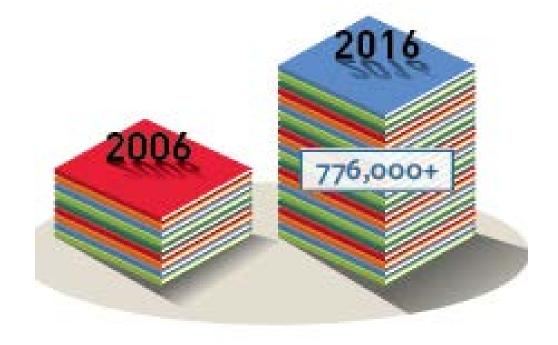
The Digital World



Content Overload

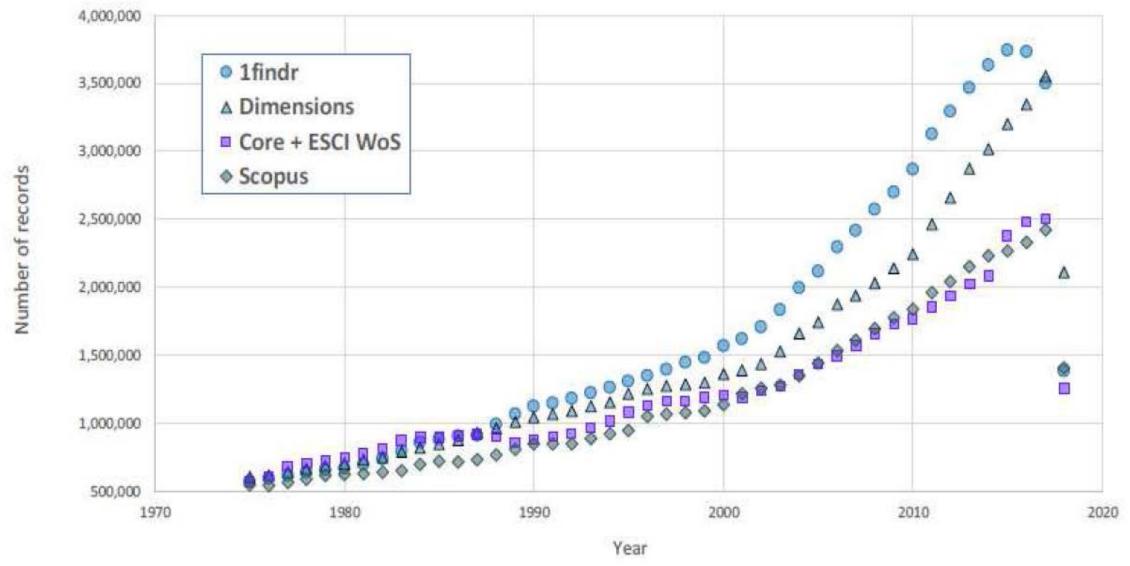


In addition, in academia there has been a



56% increase in publications over the last decade.

Articles indexed from academic & scientific journals – 1findr, Dimensions, Core + ESCI WoS and Scopus, 1975-2018 (Courtesy of Eric Archambault)



Reading Academic Texts



Scientists and social scientists estimated that they read, on average, 22 scholarly articles per month (or 264 per year).

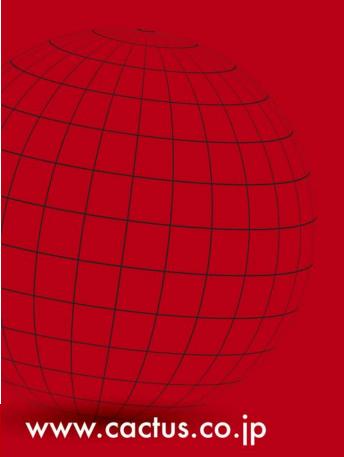


Scholars now read more than half their articles on an electronic screen



With all this Content Overload, how do they Discover your Research?

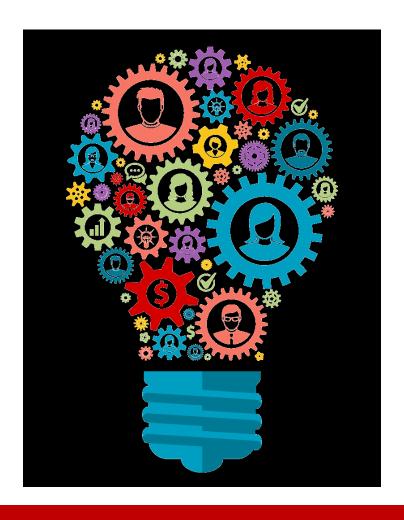




Using Digital to reach Stakeholders



The Researcher



- Lives and works in a research ecosystem, is also on digital media
- Can we get the content we want to the researcher, rather than make the researcher search for the content?

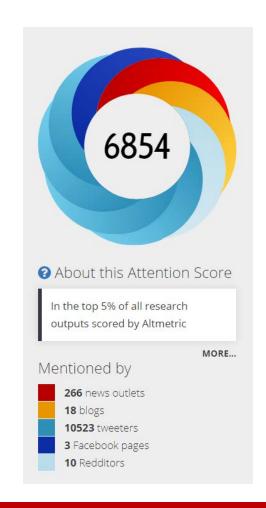
Digital Platforms and Formats

 Can we use the Digital and social platforms used to get them to read "our" research?



Knowledge Producers are using Digital

- To attract larger, more interested, audiences
- Measures like Altmetric, are now looking at social attention a paper garners, and reporting it.
- This includes mentions in press, FB, Twitter, reddit





Using Digital effectively for Research Promotion



6 Step "Creation" Plan to Influence Impact University Reputation

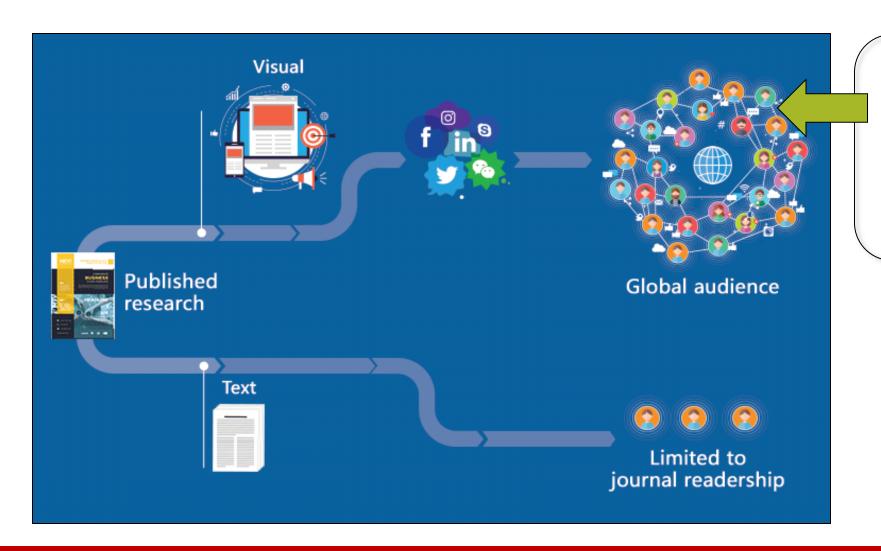


Create a Communication Strategy

- What do you want to communicate, and to what end
- Who (all) do you want to communicate to?
- How will you communicate this?



Create an English Presence on Digital & Social



Reach a diverse audience consisting of:

- Funders,
- Policy makers,
- Media & industry
- Researchers
- General audience

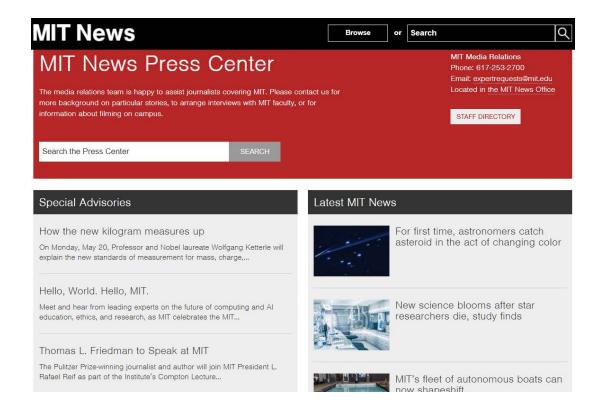
Greater visibility apart from enhancing the impact of the research itself, also boosts the institution's reputation

Create an English presence on digital and social



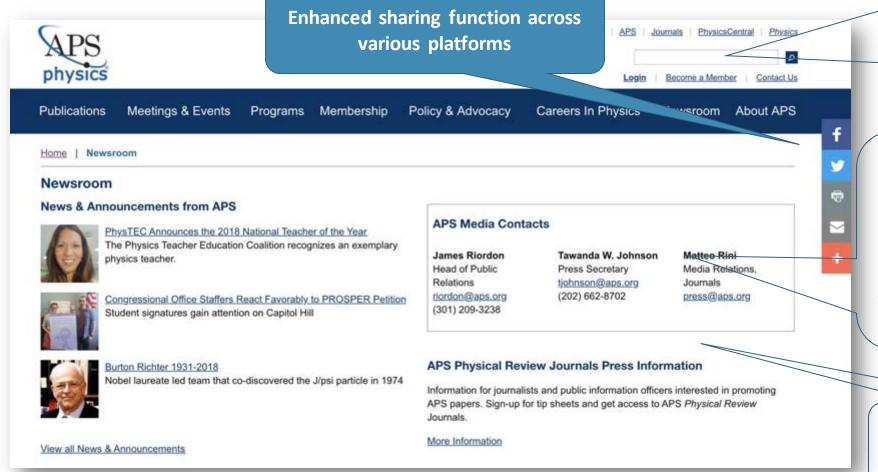


Create a PR Plan



- Develop a consistent communication narrative.
- Increase awareness of the Institute amongst key target segments
- Build positive media profile locally, nationally and globally
- Increase the use of the website and social media positioning the institute as a thought leader
- Build the institute's reputation

Create a PR Plan (News room)



A news room section on your website displays important announcements all on one page-making it easier for key audiences, including media, to follow the latest news in your organization and publish it widely.

University news, research, latest industry trends, videos of event information, recommended papers, infographics, interviews with researchers around the world, etc. are all posted in one place

Ensure media contact information is clearly displayed

Create Rich Content for the Site



Infographic is an optimal format for instantly conveying key takeaways of your paper. It is easily understood and is visually appealing, so more likely to be retweeted, shared, and commented on.



nontechnical/lay audience



Public Lectures and Events

LSE IQ Episode 26 | Why do we need food banks?

Speaker(s):Dr. Aaron Reeves, Laura Lane, Daphine Aikens

PODCAST

13 August 2019|38 Minutes

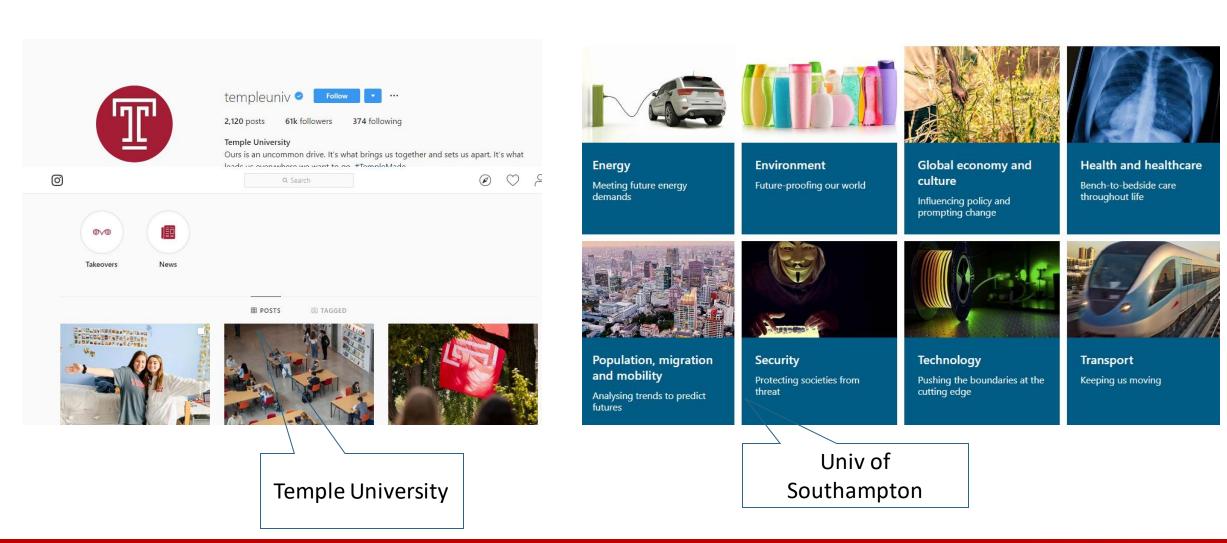




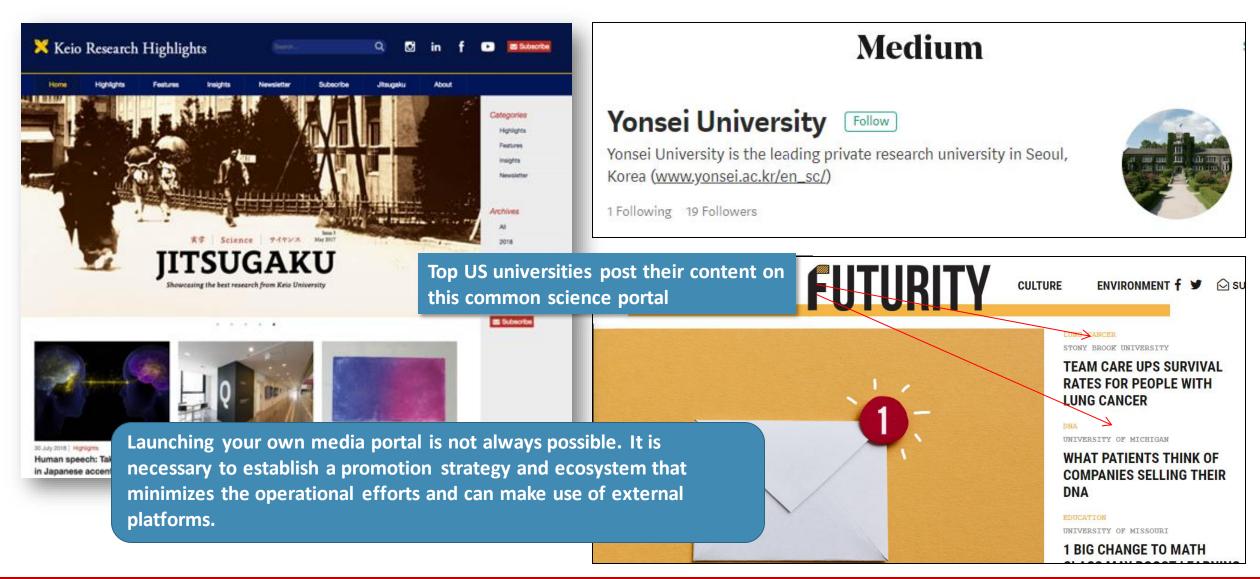


Podcasts can bring out the essence of the knowledge, tailored for people on the go. Or researchers at the gym

Create Content Marketing for Key stakeholders



Create Content Marketing through Third-party platforms



Outreach Campaign to Engage the Public

Sustainable solutions for societal challenges



Collaborating for sustainability

How do we work well with external stakeholders for sustainability?

IN-DEPTH INTERVIEW



Dog fitted with new 3Dprinted skull roof

A Unique collaboration between veterinary medicine and regular medicine.

A FIRST IN EUROPE



Broad prosperity increased Broad prosperity now above pre-economic crisis levels.

REGIONAL DIFFERENCES



Addicted to gaming

Gaming is fun, but also
addictive. What are the
negative consequences of
excessive gaming?

ALSO POSITIVE SIDES



Need for promotion strategy



Need for a promotion strategy

Target Audience

- International researchers
- Industry
- Funders

Which audiences to target?

Digital tools

- Videos
- Infographics
- Press releases

Channel

- Social media
- Science media
- **University portal**

Which channel to use for impact?

Which tool to use?

Thank You

Primary point of contact:

Harini Calamur Content Director, Cactus Cactus Communications Mumbai, India

E: harini.calamur@cactusglobal.com

C: +91 98206 00557

